

未来に化ける新素材

kuraray

～世界に存在感を示す
スペシャリティ化学企業を目指して～

**デュポン社ビニルアセテート関連事業
の買収完了について**

2014年8月21日
株式会社 クラレ

1. 買収の経緯

□ 2013年11月21日

米・デュポン社と、同社のビニルアセテート
関連事業を譲り受けるための契約を締結

□ 2014年4月29日

欧州独禁当局より条件付認可が下りる

□ 2014年6月1日

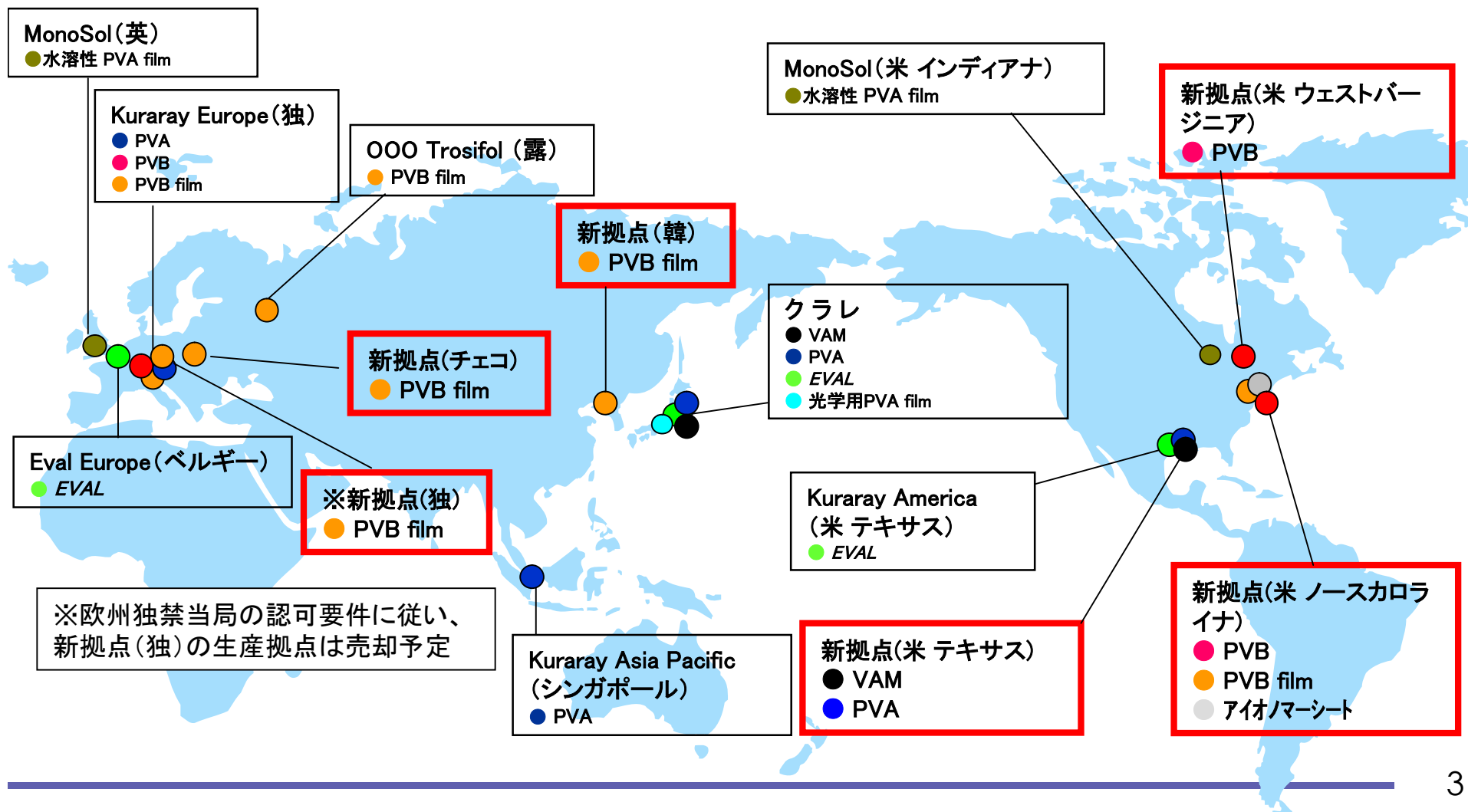
デュポン社とのビニルアセテート関連事業に
掛かる資産等の取得手続きが完了

2. 買収事業の概要

(1) 買収事業	ビニルアセテート関連事業 (VAM, PVA, PVB, PVB film, アイオノマーシート)
(2) 企業結合日	2014年6月1日
(3) 事業拠点	工場所在地: 6箇所 米国: 3カ所(テキサス州、ノースカロライナ州、ウエストバージニア州) 欧州: 2カ所(チェコ、ドイツ) アジア: 1カ所(韓国) 販売拠点: 19箇所 米州、欧州、日本、韓国、中国など
(4) 従業員数	24ヶ国 約580人
(5) 対象事業の経営成績	2014年度(6~12月)の予想売上高: 320億円 ※売上高は6月度単月の実績から勘案したもの。利益は現在精査中。 ※デュポン社から開示された年間の売上高は約550百万ドル (2012年12月期)

3. ビニルアセテート事業の生産拠点

●VAM ●PVA ●光学用PVA film ●水溶性PVA film ●PVB ●PVB film ●EVAL ●アイオマーシート



4. ビニルアセテート事業の生産拠点数

製品	日本	米州	欧州	アジア	合計	内、新拠点
VAM	●(1)	●(1)			2	1
PVA	●(2)	●(1)	●(1)	●(1)	5	1
光学用PVA film	●(2)				2	0
水溶性PVA film		●(2)	●(1)		3	0
PVB		●(2)	●(1)		3	2
PVB film		●(1)	●(4)	●(1)	6	4
アイオノマーシート		●(1)			1	1
<i>EVAL</i>	●(1)	●(1)	●(1)		3	0

2014年8月現在

5. 事業買収のねらい

□「ビニルアセテート(酢酸ビニル)系事業」
の更なる拡大

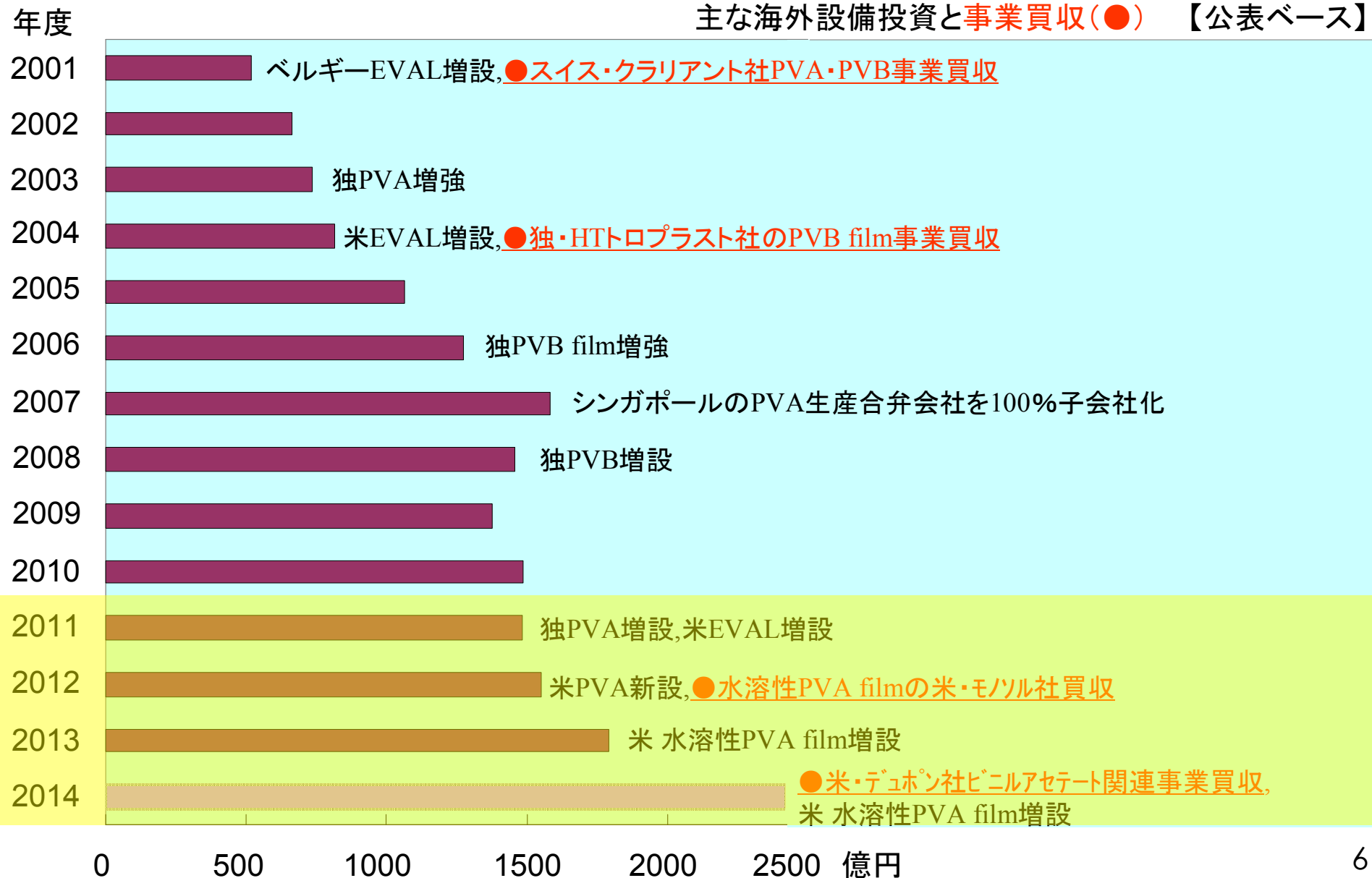
グローバルNo.1サプライヤーとして

□酢ビチェーンのバックインテグレーション

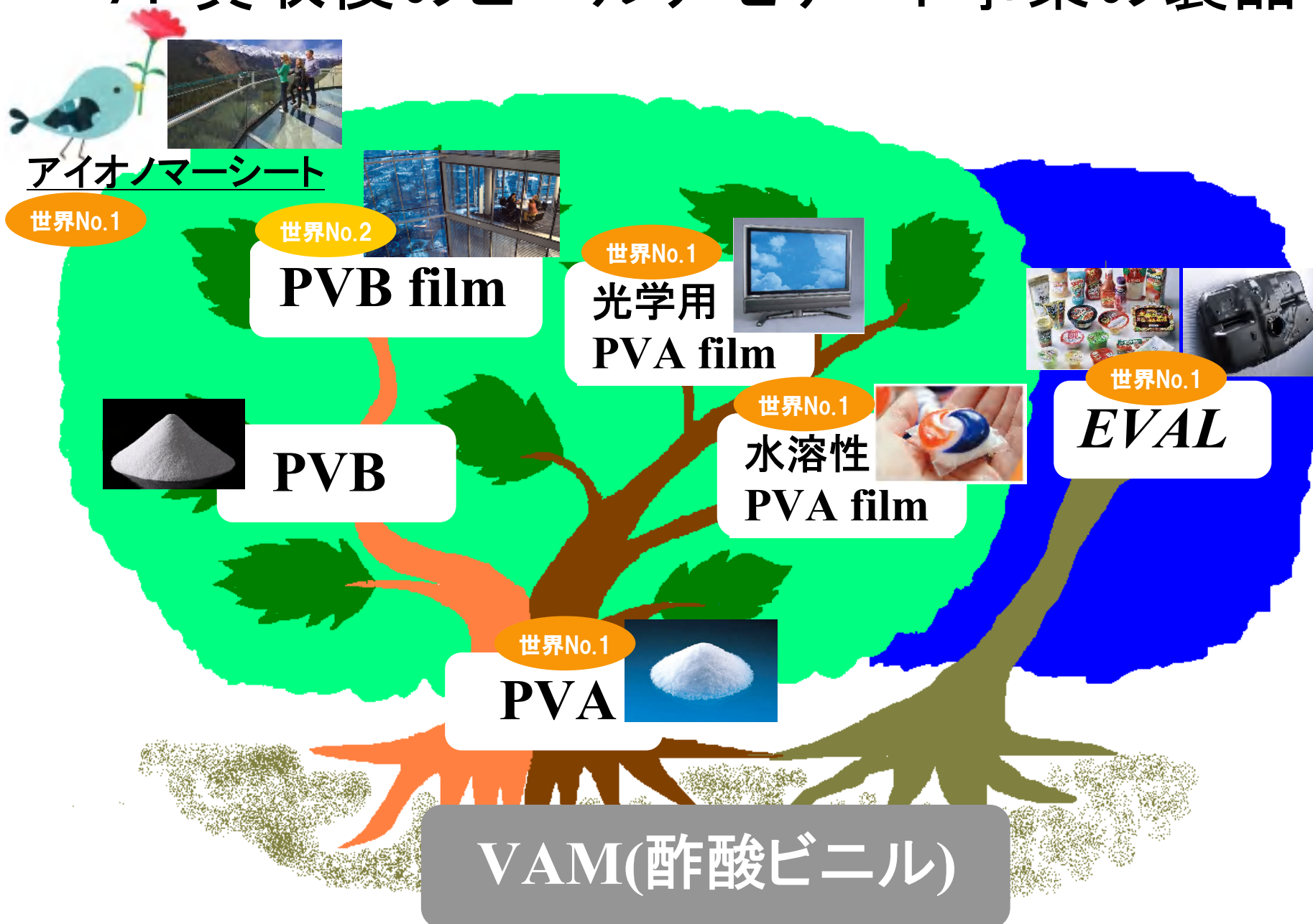
自社製酢酸ビニルの活用

6. ビニルアセテート事業の拡大

主な海外設備投資と事業買収(●) 【公表ベース】

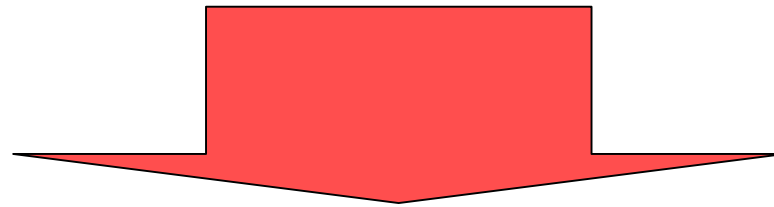


7. 買収後のビニルアセテート事業の製品



8. 事業シナジー

- 生産拠点の最適化によるシナジー
- 販売・技術サービスのシナジー
- 技術ノウハウの潜在シナジー
- 生産開発の潜在シナジー
- 原料購買シナジー



シナジーの早期発現が最重要課題

【ご参考】アイオノマーシート

□ アイオノマーシートとは？

デュポン社の開発した合わせガラス用中間膜素材

□ 用途：高強度が必要で斬新なデザインも可能にする 建築用合わせガラス

□ 特長：

- ・強靱性：PVBと比べ100倍の硬度和5倍の強度を持つ
- ・安全性：ガラスが割れても破片が飛び散りにくい
- ・透明性：視界を妨げない高透明性
- ・耐久性：長年の露出でも曇りにくい

建築ガラス向け中間膜市場

